

『医療費控除の明細書』の記入例

医療費控除の適用を受ける場合は、「医療費控除の明細書」を作成し、申告書に添付する必要があります。

※医療費の領収書などは、添付は不要です。

(ただし、提示または提出を求める場合がありますので自宅などで5年間保管してください)

<例①>

- ① 夕張太郎（夫）、夕張花子（妻）がそれぞれ病院を受診した場合

「医療を受けた方」・「病院・薬局」ごとに記入します。

夕張太郎さん A病院 (1~12月分の合計額)	54,700円	→ 1行目に記入
夕張太郎さん B薬局 (1~12月分の合計額)	3,000円	→ 2行目に記入
夕張花子さん C病院 (1~12月分の合計額)	20,000円	→ 3行目に記入

生命保険や高額療養費などで補てんされるものがある場合は、(5)にその金額を記入してください。

(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額	(5) (4) のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
夕張 太郎	A病院	それぞれ該当するものを選択	54,700 円	30,100 円
夕張 太郎	B薬局		3,000 円	円
夕張 花子	C病院		20,000 円	円
合 計			77,700 円	30,100 円

<例②>

- ② 夕張太郎（夫）が病院を受診する際にJRやバスを利用して交通費がかかった場合

JRやバスを利用した「病院・薬局」ごとに交通費を記入します。

夕張太郎さん D病院 (1~12月分の合計額)	43,600円	→ 1行目に記入
夕張太郎さん D病院に通院する際の交通費 (1~12月分の合計額)	5,000円	→ 2行目に記入
夕張太郎さん E病院 (1~12月分の合計額)	29,800円	→ 3行目に記入
夕張太郎さん E病院に通院する際の交通費 (1~12月分の合計額)	4,200円	→ 4行目に記入

生命保険や高額療養費などで補てんされるものがある場合は、(5)にその金額を記入してください。

(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額	(5) (4) のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
夕張 太郎	D病院	「病院・薬局」ごとにかかったJRやバスの交通費を記載します。	43,600 円	19,000 円
夕張 太郎	JR、バス		5,000 円	円
夕張 太郎	E病院		29,800 円	円
夕張 太郎	バス		4,200 円	円
合 計			82,600 円	19,000 円

○1月1日～12月31日に支払った医療費が対象です。

○おむつやストマ用装具の購入費用を医療費控除として申告できますが、申告には、医師の発行する「おむつ使用証明書」または、「ストマ用装具使用証明書」が必要です。